

FUJIEDA ROTARY CLUB
Weekly Bulletin
 事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
 例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321



心岳寺の緋寒桜
 写真提供：鈴木舜光君

会長：鈴木廣利 副会長：村松英昭 幹事：松葉隆夫 副幹事：後藤 功

第1662回



<ソング> 奉仕の理想
 <ソングリーダー> 増田國衛君

2005-2006年度 RIテーマ
超我の奉仕
 カール・グイルヘルム・ステンハマー

会長挨拶

鈴木 廣利君

本日は2620地区第5分区牧田ガバナー補佐、田中IM実行委員長並びに寺戸ガバナー補佐副幹事をお迎えしての例会になりました。後程ガバナー補佐からは卓話を田中IM実行委員長からは来る4月23日に行われる第45分区のIMのご案内があります。

さて、去る3月21日にキューバとの決勝戦が行われましたWBC世界ベースボールクラシックのお話を今日はしようと思いましたが、皆さんが十分に時間を使えるように次の例会日にお話します。これは私がぜひ会長挨拶の中で話しておきたいと思った事ですので期待をしておいて下さい。尚皆さんはロータリーの友をたまには読んでいただいているでしょうか。3月号の16頁の「云いたい、聞きたい」のコーナーで岐阜淡墨RCの柵橋さんの「ロータリーに入って見えてきたこと」と云う記事が掲載されております。これを読むと多くのロータリアンが私と同じような事を思っているのだと感じると同時に「沈黙」は金とは云いますが、多少の宣言と云うか広報にも力を入れる必要があると思いました。

理事会報告

松葉 隆夫君

- ・4月・5月のプログラムが承認されました。
- ・藤枝子どもと本をつなぐ会賛助金について話し合いました。
- ・藤枝南RC15周年記念「里山・川の物語」の協賛金について承認されました。

幹事報告

松葉 隆夫君

- ・2008～09年度ガバナーノミニー決定報告宣言 履歴がガバナー事務所より届いております。
- ・規定審議会提出案件についてガバナー事務所より届いております。

- 1・クラブの理事の定義を改正する件
- 2・会員身分の終結を提訴中に新会員を選挙する規定を改定する件

提案者：川口湖ロータリークラブ

- ・国際ロータリー第2620地区 2005～06年度地区事業 田辺光彰「爬虫類」特別展示会のご案内がガバナー事務所より届いております。

2006年4月6日(木)午前11:30

除幕式 日本平ホテル 庭園

- ・ザ・ロータリアン誌が届いております。

“藤枝南RC15周年記念「里山川の物語展」に是非お越下さい”



日時：5月4日(木)5(金)6日(土)

会場；藤の瀬会館(藤枝市瀬戸谷)

ロータリー財団1000\$達成者表彰

ポール・ハリス・
フェロー

後藤 功君



出席報告

後藤 功君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
29 / 41 70.73%	41 / 41 100%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○石垣君 ○鈴木晶君 ○宮崎君 ○村松宏君
○望月俊君 浅川君 板倉君 桜井富君 前島君
鈴木舜君 仲田晃君 望月志君

(2)メイクアップ

村松 宏一君(藤枝南)

ビジター

藪崎 宰一君(藤枝南)

スマイルBOX

後藤 功君

- ・藤枝南RC、15周年事業よろしくお願ひします。 藤枝南RC高杉君・佐野君
- ・過日の妻の葬儀には色々のご配慮いただき有難うございました。 望月 晃君

スマイル累計額 621,000円

ガバナー補佐訪問

静岡第5分区
牧田 静二ガバナー
補佐



静岡第5分区寺戸常剛ガバナー補佐副幹事

IMご挨拶

IM実行委員長
田中 楯夫君



PETS 報告

次年度会長
村松 英昭君



3月26日(日)ホスト 甲府ロータリークラブ、会場 甲府ホテル談露館で開催されました。

次年度ガバナーの井上雅雄君よりサンディエゴでの国際協議会、研修会の報告がありました。

次年度RI会長、ウィリアムB・ボイドより2006~2007年度テーマ「LEAD THE WEY」=「率先しよう」が発表され2006~2007年度会長の強調事項が次のように発表されました。

識字率向上、水保全、保健と飢餓、ロータリー家族の4つが発表されました。との報告がありました。

井上時期ガバナーは「職業奉仕と親睦」に力をいれて実践して行きたいと述べられました。

「職業奉仕と親睦」

職業奉仕とは、自分自身の日常(職業)生活で倫理・誠実の規範を実行に移すことです。親睦とは、すべてに信頼できる友人を得るための手段です。

社会奉仕、国際奉仕、新世代に対する奉仕は職業奉仕から生れ、実践されるものです。

ロータリークラブにおけるクラブ奉仕は、職業奉仕に裏付けられた最も重要なクラブ管理運営の組織です。

これらを実践に移すとき、私は、職場でも、地域社会でも、いてもいなくてもいいような人間として生きていくことの空虚さに気がついて、もう一度自分のなかに「かけがえのなさ」を取り戻していきたいと思ひます。

「かけがえのなさ」というのは、自分一人ではつくりだすことが出来ません。いろいろなものが結ばれながら、そこに関係を生み出していく中で、かけがえのない人間が生まれてきます。いろいろなものとは、家庭であり、企業であり、地域社会での営みであり、自然であり、ロータ

リー活動であると思います。

ロータリー活動の中で継続する強調事項に、会員増強と財団寄付があります。メンバーが減り続けていくことを嘆いてばかりいても、どうしようもありません。私達は、同じ職業に従事する人達の中で、また専門職の中で、選ばれた一人であり、エリートとしての自覚と、自負をもって活動を展開することにより、退会を防止し、会員増強の道が開けると確信しております。

財団の寄付金は、ロータリー運動が続く限り、それを推進する活動費としてなくてはならないものです。一日100円貯金箱を3700人のロータリアンすべてが作ってくれませんか。目標を達成すると同時に、限りなく前進する未来が見えてきます。

どうか、ここに参集されたクラブ会長（幹事）の皆様が、率先することをお約束いただき、2006-2007年度がすばらしいものになるよう、俱に頑張りましょう。

私の次の年度より委員会編成等のクラブ細則ががらりと変わります。テーブルに推奨ロータリークラブ細則がありますのでご覧下さい。

次年度幹事

後藤 功君



村松副会長より井上ガバナーエレクトの次年度の方向性についてお話をされておりますので分科会での次年度の内田ガバナー補佐を通じてガバナーエレクトの要望を報告させていただきます。

分科会より

次年度のIMは2007年2月18日に決定
開催クラブは静岡です。

交換学生を各クラブで1名推薦してほしいとのことです。

1年間に一度でよいから会員が集まってクラブ競技会を開いてほしい。

この目的は会員のみなさんに参加意識を育てた

いということです。

テーマについては会長、幹事に任せるとのことです。

9クラブの新会員を集めて米山記念館へ訪問してほしい。時期は7月から12月の間にやってほしい。新入会員がいない場合には、まだ記念館に行ったことがない方に行ってほしい。

ロータリーカード使用の依頼がありました。

2008-2009年ガバナーに、第5分区の現ガバナー補佐の牧田さんに決定いたしました。C. L. P. (クラブ・リーダー・プラン) については道場ガバナー年度より実行していきたいとのことです。また、次年度の会員負担金並びに、地区目標についての報告がなされました。

(担当/成瀬)